



市長への手紙

 3歳未満児保育を受けられる保育園を増やしてほしいです。

答 共働き家庭の増加などにより3歳未満児の保育ニーズは年々高まっており、その受け皿を確保することは、市としても重要な責務であると認識しております。現在のところ、公立保育園では16園中10園で0歳児からの保育を実施しています。また、今年度から大塚保育園・東部保育園・塩津保育園の3園で2歳児保育を開始しました。

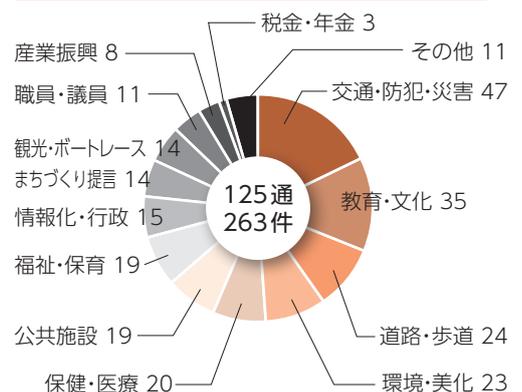
市では保育園を含めた公共施設の見直しを進めております。保育園の在り方を検討していく中で、特定の地域に偏ることなく3歳未満児保育の受け皿を確保していくよう努めてまいります。

 猛暑のため、学校に通う子どもが熱中症にならないか心配です。小中学校にエアコンを設置してください。

答 今年度は異常な猛暑であり、来年度以降もこの暑さは続くことが予想されます。本市では、児童・生徒の生命・健康を守ることを最優先に考え、9月市議会定例会で補正予算案を上程しました。補正予算が市議会でも可決されますと、来年度には全小中学校の1・2年生の教室でエアコンが使用できるようになります。また、再来年の夏までには小中学校の全ての普通教室にエアコンを完備する計画です。

その後の展開 9月市議会定例会で補正予算案が可決いたしました。

市長への手紙の内訳



 JR三河三谷駅をバリアフリー化して、使いやすくしてほしいです。

答 1日の平均乗降客数が3千人以上の駅はバリアフリー化が必要な駅とされ、三河三谷駅も対象となっております。

7月から始まりましたバリアフリー化により、エレベーターが上り線・下り線に新設され、多機能トイレも整備される予定となっております。市としても事業費の一部を補助し、JR東海と共に高齢者や障がい者の方にとって利用しやすい駅を目指してまいります。